

# そよかぜだより

## 2014 11月号

そよかぜ歯科医院のURL  
<http://soyokaze-dc.com>



### 十一月(霜月)

十一月に入り、朝夕冷え込む季節になりました。この時期夏に比べ入浴する機会も増えるのではないのでしょうか。

入浴には温熱作用により疲れが取れ、水圧作用により全身の血行がよくなり、浮力作用により気分がリフレッシュする健康効果があります。

しかし、入浴には健康効果が得られる一方、冬の入浴事故が多いのも事実です。暖かいリビングから寒い脱衣所へ移動することにより、血圧が上昇し、脳卒中や心筋梗塞を引き起こすリスクを高めます。高血圧の方や、心臓や肺が弱い方は、首まで湯船につかる体に負担がかかってしまいます。

リビングと脱衣所の温度差を少なくしたり、お湯の量を調整して冬の入浴事故に気を付けましょう。

### 11・12月の

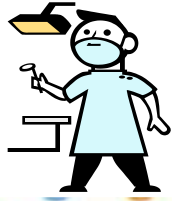
#### 担当医診療変更のお知らせ

##### 院長先生

11月19日(水) 14時30分から  
16時休診(中島先生は通常通り診療)  
11月26日(水) 17時30分~休診  
(中島先生は通常通り診療)

##### 中島先生

12月6日(土) 休診  
(院長は通常通り診療)



### 専門スタッフによる歯の頑固な汚れ落とし

今回は、歯表面の着色を落とす方法PMTC(ピーエムティーシー)についてお伝えしたいと思います。この方法は、PMTC同様に社会保険が適応され、歯周病治療の一環としても行われます。おもにPMTCで落とすことができない汚れや、着色、あるいは歯石除去に適応されます。スクレーリングと言われ、主に歯表面の頑固な着色部や歯と歯肉の境の溝歯周ポケットを専門スタッフにより、超音波清掃機や手用器具で除去します。このような汚れのレベルになると単なる審美的治療のひとつとして考えるだけではなく、歯周病の治療のひとつとも考えられます。そのため、審美治療を行う場合には必ず歯周病治療を完了させることが必須となります。

さらに近年、予防を中心とするヘルスクエアを中心とした診療スタイルが定着しつつあります。すなわち、約三ヶ月程度の間隔で汚れのチェックを行うシステムです。これにより、保険治療の中で歯周病治療を行うだけでなく、より健康的な歯の色調を保つことも可能となっております。

次回からはさらに特殊に行なう自由診療で、歯の漂白法についてお伝えします。どのように行つか、価格なども含めて解りやすく解説します。



術前



術後

### ●院長のコメント

今回は、歯表面を専門スタッフによって行なうスクレーリングについて紹介させて頂きました。保険の範囲で三割負担で三、四回来院して頂き、合計で約四千円程度で行うことが出来ます。これは既回のPMTCも含まれています。

現在、二十代以上の役八十%が歯周病と言われております。その歯周病の原因菌が基となり、心臓病や脳血管障害などのさまざまな病気を引き起こすと言われています。

この歯周病の半数以上がはこのスクレーリングや定期チェックで健康に保たれるとされています。さらに歯が美しくなります。

このように、この一環として歯科医院での清掃を取り入れられてはいいかがでしょうか？

### スタッフ紹介

アシスタント 前田 愛梨

はじめまして。9月からそよかぜ歯科医院で働くことになりました、前田愛梨です。

歯科助手は初めての経験ですが、精一杯頑張るのでよろしくお願いします!!!